

《 凡事徹底 》

全教職員の共通理解・共通行動により、当たり前前の方が当たり前前ができるようにすること

《 即今着手 一気呵成 》

とにかくすぐに取り掛かること

そして、取組の二等分線を超えるまで、一点集中で進めること

## I 教育目標

校訓 自主 誠実 和楽

学校教育目標 一 心豊かに 21世紀を たくましく 生き抜く 子 一

創造性、問題発見力、論理力、学ぶ主体性

### 1 めざす子供像

#### 「創造性」

- 自己の考えをもち、学び合いながら、高め合う子
- トライ&エラーを繰り返して成長し続ける子
- ICTと向き合い、自らの活用法をつくりだす子（デジタルシティズンシップ育成）
- 自らの学びをつくる子
- 未知なるものに挑戦していく子

#### 「問題発見力」

- 問題を発見し、その解決に向けて自らすすんで学ぶ子
- 他人の苦しみや悲しみに気付く子
- 何が必要なのか、どうしたらよいのかを見つけていく子
- 健康や安全に気を付け、セルフマネジメント力を高める子

#### 「論理力」

- 試行錯誤しながら、論理的な思考力を発揮している子
- データを收拾し、その結果を根拠にして考える子
- 自分の考えを明確にして、それを伝えることができる子
- 相手の気持ちや考えを理解し、よさを認め合える子

#### 「学ぶ主体性」

- 自らの目標に向かって挑戦する子
- 粘り強く、あきらめず、最後までやり抜く子
- ICTを文房具のように活用する子
- 自主的な学びをすすめていく子（T2学びの日&同DX等）
- 協力して活動し、自己有用感を高める子

## 2 めざす学校像 —秩序と潤い 安心安全な学校—

- (1) 落ち着きがあり、授業を含め学校生活が充実した学校
  - ①子供が生き生きと学び、自己の学びを実感できる質の高い教育活動の推進
  - ②秩序ある学校生活の確立
  
- (2) あいさつと笑顔があふれる学校
  - ①礼を正し、場を清め、時を守る教育の推進
  - ②自己有用感を育む創意ある教育活動の推進
  
- (3) 安心安全できれいな学校
  - ①学ぶ場にふさわしい潤いのある校内環境の整備・充実
    - ・整理・整頓・清掃の行き届いた整然とした校内環境づくり
    - ・子供のよさが生かされた意図的・計画的な教育
  - ②常に最悪を想定した危機管理体制
  - ③発達の段階に応じた防災・防犯教育の充実
  
- (4) 家庭・地域や産官学と学校が連携し、共に子供を育てる学校
  - ①地域の教育力を積極的に取り入れた体験的な学習の推進
  - ②家庭・地域と同じ価値基準で共育・協育する体制や安全体制の充実
  - ③産官学と連携した学びづくりの推進

## 3 めざす教職員像

### —「教える専門家」「学びの専門家」として 信念と誇りをもって学び続ける教職員—

- (1) 子供のよさを伸ばす教職員 **【確かな指導力】**
  - ①授業で勝負 **(教育 DX の推進)**
  - ②個性を認め、伸ばし、評価する力 (「減点主義」から「加点主義」への転換)
  - ③一人一人に寄り添い、児童理解に立った教育を推進
  - ④これまでのものに固執せず、自ら**挑戦**し、**創り上げて**いく意識
  
- (2) 子供の心の成長を導く教職員 **【豊かな人間性】**
  - ①**傾聴**、**共感**、**寛容 (トライ&エラーができる学級づくり)**、**熱意**
  - ②子供の変化に敏感で迅速に対応
  - ③子供に夢と希望を
  - ④ポジティブな行動支援 **(PBS)**
  
- (3) 研修と修養に努め、互いに磨きあい高めあう教職員 **【向上心・同僚性】**
  - ①日々の授業改善と教材研究
  - ②課題解決に向けた研究推進《学校課題研究・委嘱研究》
  - ③労を惜しまず汗を流して行動
  
- (4) 組織の一員としての自覚をもって、果敢に課題解決に望む教職員 **【協働性】**
  - ①全教職員による共通理解・共通行動の徹底
  - ②現状の分析と問題発見力
  - ③子供の学びを判断基準とした創意ある提案、検証・改善のシステム化
  - ④高学年教科担任制やローテーション授業等の継続による組織的な学びづくり
  
- (5) 保護者や地域の思いや願いを大切にする教職員 **【誠実】**
  - ①保護者、地域の声に傾聴し、誠意ある対応
  - ②報告・連絡・相談・確認の徹底 (情報のオープン化、共有化)

## II 令和5年度 学校経営方針

共に創る 戸二っ子の未来 笑顔あふれる戸二小

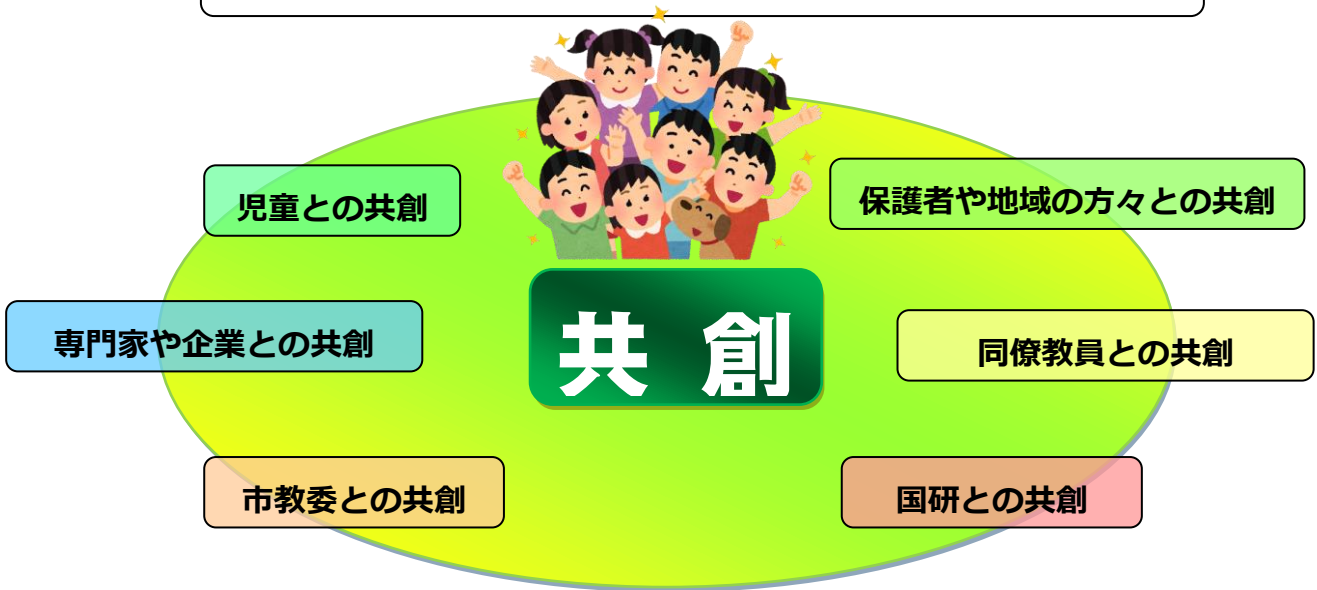
Mission: 全ての人を笑顔に

Vision: 「Beyond」～戸二小ネクスト～

Concept: 『共創』  
— 全職員が 50センチ革命を起こす チェンジメーカーに —



全職員が組織の一実践者としての教育意思と当事者意識をもつ



専門外・想定外・学校外で  
情報共有・相互承認

フワツとした課題を具体的なタスクに  
落とし込む 再発見 再発明

## 異次元の学びの改革



# 1 本年度の経営の重点・努力点と具体的方策

## ① 「実社会と教室をつなぐ学び」の授業実践 Class Lab

—創造性 問題発見力 論理力 学ぶ主体性—

☆産官学の知のリソースの活用 ☆教育DXの推進 ☆EBPMの推進

### (1) 「地域と教室をつなぐ学び」の実現を視点とした授業改善研究

#### ◎全教員アクティブ・ラーナーによるレッスン・スタディー（校内研究）

- 生活、総合的な学習の時間を核とした「リアル・多様性・横断性」のある学びを実現

カリ・マネ PBL 探究型学習 STEAM SDGs

- コーディネート発問を要とした戸二小授業スタイル

- 多様な思考ツールの活用

- 言語活動の充実：フリートーク 話し合い名人

- 学習評価マネジメント：

・「戸二小ルーブリック」「戸田市版AL指導用ルーブリック」の活用

・e-ポートフォリオ（学びの足跡）の蓄積・・・思考の見える化、記録化

- オンライン（zoom等）で外部（地域や企業等）とつながる授業づくり

- オンラインと対面を組み合わせたハイブリッドな授業づくり

### (2) 「新しい学び」の研究推進

#### ①T2 学びの日、T2 学びの日 DX、ドリル DX の継続

- 「学ぶ主体性」の実現

- 教員と児童、それぞれのカリ・マネ（自走）

- デジタルなT2 学びの推進

- タッチタイピングの推奨（T2 TYPING CHAMPIONSHIP の継続）

- データの利活用による授業改善（Google form等の活用）

#### ②DX（デジタル・トランスフォーメーション）の学び

- 算数 CBT（来たる CBT 時代を先取りする）

- 学びで可能な部分はDXで挑戦

- ホワイトボード with プロジェクターを活用したネクスト学びへ

- 戸二小メタバース美術館「T2 MUSEUM」への挑戦（図工、書写等）

・e-ポートフォリオをメタバース空間に展示、アバターで鑑賞、

・アバター子供学芸員が説明

#### ③PBL化・STEAM化

- 主となるPBLの他に、STEAM等の教科等横断的な学びをカリ・マネ

- 全教科等を探求的な学びへ

- T2 プロジェクションマッピング II の実施（12月22日）

### (3) 優れた指導法を質的・量的に分析し、エビデンスに基づく授業改善研究

- 各種学力学習状況調査結果による効果の検証

- R-PDCA

- 全国学調算数 CBT 研究

- 学級力向上プロジェクト

### (4) 高学年教科担任制の実施

- 同学年教員における交換授業を推進

- 低学年担任の週1回の高学年授業

- 道徳授業のローテーション授業推進（全学年）

- T2 研究推進の日における学年教材研究

### (5) 授業規律の徹底と授業のユニバーサルデザイン化

- 授業規律と学習ルール

- 教育環境、授業スタイルのUD化

- ホワイトボード with プロジェクターを活用した新しい板書へ

全国小学校初

## 2 **PBS (Positive Behavior Support)** を核とした心の教育と支援の充実—自己有用感—

- (1) いじめ防止と根絶（積極的ないじめの認知）、不登校児童の解消  
《見逃さない 見捨てない 見て見ぬふりしない》
  - 支持的風土のある学級づくり（寛容）
  - 早期発見と迅速対応（いじめや不登校の積極的な認知）  
※認知数が多い学級は、「子供のことをよく見ている」という新しい常識
  - 組織対応：いじめ防止対策推進委員会
  - 専門員（機関）との積極的な連携：SC、SS、SSW、ステップ教室等
- (2) 積極的な生徒指導：基本的生活習慣（生活規律）の「当たり前」指導
  - 児童と教員が共創する「戸二っ子スタイル」
  - これまでの戸二小のよさを継続した黙動（清掃、教室移動等）
  - ポジティブな行動支援（**PBS**）
- (3) インクルーシブ教育の充実と教育相談・支援体制の強化
  - 定期教育相談と SC 教育相談の効果的な運用
  - 教育関係機関と連携した的確な就学相談
  - 民間企業による訪問支援の実施：（株）LITALICO
  - ペアレント・トレーニングの活用
  - 多層指導モデル MIM を用いた「読み」の育成
  - 第 1 層支援（学校・学級全体を対象とした支援）の充実
- (4) **学校に登校できない児童（登校自粛も含め）へのアプローチ強化**
  - Reseach（現状の把握・分析）の徹底
  - 学校と保護者で情報を共有し、未来へのベクトル（方向性）を確認
  - ぱれっとルームの SS や SC との連携**（誰一人取り残されない教育）
- (5) 望ましい人間関係力を育む学級・学年経営の充実
  - 学級力向上プロジェクトの継続実施
  - 「こころアップタイム」プログラム実施（第 5 学年）** 同志社大学との連携
  - ハイパーQU 実施とその活用推進
  - 縦割り活動の効果的な実施
  - 交流及び共同学習の充実・推進
- (6) セルフマネジメント力を育成する教育活動の工夫
  - 道徳的判断力をつける特別の教科「道徳」の確実な実施
  - 自治的能力を高める児童会活動、学級会活動
  - T2 Self-Learning、T2 Self-Learning DX の推進
  - セサミストリートカリキュラムの実施
  - ノーチャイムデーの拡大（週 3 日）

## 3 **心身共に健康な戸二っ子の育成** —粘り強さ—

- (1) 運動の楽しさや喜びを味わうようにする体育授業や体力向上事業の実施
  - 戸二っ子体操の継続指導
  - 学び合いのある体育授業
  - 生涯体育に繋がる楽しく学ぶ体育授業（小中一貫）
  - プロを招いた教室の実施（ライオンズ等の投力教室、ハートフルレッズ）
  - after コロナの体力向上を本格実施

(2) 自己の健康への関心を高め、課題意識をもって取り組ませる指導と評価

デジタルシティズンシップの育成（情報モラル教育からの質的転換）

・「あなたは何をしてはいけないか」→「あなたは何ができるか」

養護教諭の専門性を活かし実感の伴った保健授業

栄養教諭の専門性を活かし、生涯健康に繋げる食育授業

確実なアレルギー対応

(3) 自他の生命の尊重、自ら安全な生活を営むことのできる安全教育、安全管理の充実

学校運営協議会と連携した子供の安全を守るための活動の推進

関係機関と連携した安全教室、防犯教室の実施

防災教育の工夫・改善：避難訓練等の不断の見直しと改善

見守りシルバー隊（ピンクベスト）の方々との連携

☆☆

**子供と向き合う時間や自分を高める時間の確保を皆さんで考えていきましょう。**

**—憧れられる教員となるために—**

☆☆

### 《勤務時間の割り振り》

○下記のとおり 勤務の割り振りを行うものとする。（県費教職員）

勤務開始： 8：30

勤務終了：17：00

休憩時間 月 14：25～15：10

火・水・木・金 15：45～16：30

長期休業 12：15～13：00

・職員集会：木曜日 16：30～17：00

・早退勤デー（18：00退勤）：水曜日

・ふれあいデー（16：55に「お帰りソング」、17：00には全員退勤）

☆ **サービスの基本** —徹底することで、保護者・地域からの信頼を得る—

(1) 法令・法規に基づき、教育公務員としての自覚を高め、公私の区別を厳しく行い、サービス専念の義務を果たすこと

(2) 出勤簿の捺印、退出時の施設・文書の保全管理等の徹底

(3) 年休届けの提出、出張の報告、研修承認願・報告等の迅速な対応

(4) 信用失墜行為、うっかりミスや不注意による事故を絶対に起こさない決意

さ い た ま の ひ の こ わ の 根絶

さ：酒      い：異性      た：体罰      ま：マナー の

ひ：非違行為 の      こ：個人情報の漏洩      わ：わいせつ事故